

II 2024 年度 事業報告書

1. 2024 年度研究助成などに関する事項

- 1) 研究者助成：わが国における口腔衛生の進展を期し、小児歯科学、口腔衛生学の研究者への助成をする。特に将来とも情熱を持ってこの分野で活躍しようとする若手層の研究者への研究費の補助としての助成である。

A : 小児歯科学部門 (支給件数: 8 件 応募件数: 20 件 助成金額: 1 件 30 万円)

氏名	年齢	所属	研究テーマ	推薦者
ソウマ チヒロ 相馬 千絵	29	東京医科歯科大学 小児歯科学・障害者歯科学分野	新生児母子分離後の口腔顔面領域の痛覚感受性増強に対する性差および酸化ストレスの関与の解明	岩本 勉
イバノ ナツミ 井葉野 夏実	28	朝日大学口腔構造機能発育学講座小児歯科学分野	幹細胞特性維持のための新たな初代培養法の開発	齊藤一誠
ヒロセ ケンスケ 廣瀬 健佑	34	日本大学歯学部 小児歯科学講座	光遺伝学的手法による脛傍核における情報処理機構の解明	菊入 崇
フジサキ マイカ 藤崎 舞香	29	大阪大学大学院歯学研究科 小児歯科学講座	小児における咀嚼機能の発達不全と齶蝕の発生との関連についての検討	仲野 和彦
ヌマザキ ケント 沼崎 研人	31	東北大学大学院歯学研究科 頸口腔矯正学分野	歯科用磁性アタッチメントの応用による高精度な埋伏歯牽引3Dデジタルシミュレーションの開発	溝口 到
ニシウラ マイ 西浦 まい	31	北海道大学大学院歯学院 口腔機能学講座 小児・障害者歯科学教室	自閉スペクトラム症の治療薬を目指した骨粗鬆症治療薬による神経保護作用の解明	八若 保孝
ホウザワ ミオ 朴沢 美生	30	新潟大学医歯学総合病院 小児・障害者歯科診療室	口腔機能発達支援の確立にむけた、小児の洗口時の口唇閉鎖機能の解明	早崎 治明
オオタ チヒロ 太田 千央	30	昭和大学小児成育歯学講座	口腔機能発達不全症の診断と治療法の確立	船津 敬弘

B : 口腔衛生学部門 (支給件数: 8 件 応募件数: 26 件 助成金額: 1 件 30 万円)

氏名	年齢	所属	研究テーマ	推薦者
ナカハラ モモコ 中原 桃子	30	岡山大学病院 歯科 予防歯科部門	頭頸部がん患者の放射線治療による口腔内細菌叢・miRNA・口腔粘膜炎発症の関係	江國 大輔
カネヤス ヨシノ 兼保 佳乃	30	広島大学大学院医系科学研究科 公衆口腔保健学研究室	口腔の健康支援を目指すモバイルアプリケーションの開発とその有用性の検討	太田 耕司
イマキイレ アキラ 今給黎 明	29	長崎大学大学院医歯薬総合研究科 口腔保健学	唾液中細菌数を指標とした挿管患者に対する新規口腔ケア法に関する多機関共同研究	五月女 さき子
シオタ チヒロ 塩田 千尋	29	東北大学大学院歯学研究科国際歯科保健学分野	生活保護の受給開始による医科・歯科別医療受診行動の変化：分割時系列解析による検討	竹内 研時
ワタナベ リヒサ 渡辺 典久	33	日本大学歯学部保存学教室歯周病学講座	災害関連死：誤嚥性肺炎を防ぐ！ 肺炎の発症と悪化機序の解明と個別化口腔ケアの開発	今井 健一
ニシヤス アキ 西保 亜希	31	神戸常磐大学 保健科学部 口腔保健学科	う蝕および歯周病の原因菌に対するD-アミノ酸の作用機序の解明	吉田 幸恵
サトウ チカ 佐藤 知佳	30	東北大学 大学院歯学研究科 頭蓋顔面先天異常学分野 (及び 口腔生化学分野)	発がん性物質アセトアルデヒドを产生・分解する口腔内細菌の同定とその代謝機構の解明、および発がんリスク簡易スクリーニング法の開発	高橋 信博
カミノゴウ ケント 上之郷 健人	31	名古屋大学大学院医学系研究科 頭頸部・感覚器外科学講座 顎顔面外科学	歯髄幹細胞培養上清による薬剤関連顎骨壊死の予防と機序解明	山口 聰

- 2) 海外留学研究者助成：海外からの日本への留学研究者で、在日 6 カ月以上を経過し留学期間 1 年以上で小児歯科学、口腔衛生学・予防歯科学の他、矯正歯科学、歯周病学の研究に従事する研究者への研究費の補助として助成する。

(支給件数：4件 応募件数：7件 助成金額：1件 30万円)

氏名	年齢	所属	研究テーマ	推薦者
ホー シー ミン ドック HO SY MINH DUC	32	東京医科歯科大学大学院 健康推進歯科分野 大学院生	日本の高齢者のオーラルフレイルの社会経済的格差	相田 潤
セガラ カセレス ローナ アレハンドラ Zegarra Caceres Lorena Alejandra	29	新潟大学医歯学総合研究科(博士) 口腔生命科学専攻 摂食環境制御学講座 歯周診断・再建学分野 大学院生	Development of fatty acid-based ionic liquids for periodontal therapy	多部田 康一
ファンチャイニサ FANIA CHAIRUNISA	34	新潟大学大学院医歯学総合研究科 予防歯科学分野 大学院生	Periodontal Inflammation and Liver Abnormality Among Older Population	小川 祐司
邱 昶軒 Chiu Chen-Hsuan	31	北海道医療大学 歯学部 口腔生物学系 微生物学分野 大学院生	歯周病原細菌を特異的に死滅させるフージセラピーの開発に関する基礎的検討	永野 恵司

3) 海外歯科保健医療活動助成：歯科学及び歯科衛生学を学ぶ学生・大学院生が海外での歯科保健医療活動を通じて国際的視野の育成及び交流等による経験を通して医療人としてのその後の活動に貢献する者・団体へ支援助成する。

(支給件数：2件 応募件数：2件 助成金額：1件 30万円)

団体名	代表者	事業名	団体責任者
新潟大学歯学部国際交流サークル (NEXUS)	新潟大学歯学部 5年 清水 香奈	歯学生の認知症に関する知識や態度の国際比較	小川 祐司
歯科医療研究会	東北大学歯学部4年 竹内 夏海	仙台市の国際姉妹都市光州市でのフロス推進方略の深層研究および歯学生交流	小閑 健由

4) 歯科衛生学及び歯科衛生教育学研究者助成：わが国における口腔衛生の進展を期し、歯科衛生学及び歯科衛生教育学業務の向上につながる研究を助成し、もって社会の福祉に寄与することを目的とし、研究者に研究費の補助として助成する。

A：歯科衛生学部門 (支給件数：4件 応募件数：14件 助成金額：1件 20万円)

氏名	年齢	所属	研究テーマ	推薦者
タナベ アリサ 田辺 亜莉紗	36	関西医科大学総合医療センター 歯科・口腔外科 歯科衛生士	挿管患者における口腔ケアヒカル上細菌数の検討	坂本 由紀
アサエダ マユカ 浅枝 麻夢可	35	広島大学大学院 医系科学研究科 口腔保健疫学 キャリア・アドバンスメント・プロジェクト(CAP)研究員	ストレスの認識およびコーピングが口腔の健康に与える影響	内藤 真理子
マツエ トモミ 末永 智美	39	北海道医療大学病院	要介護高齢者における口腔機能精密検査の信頼性の検証	曾田 英紀
ワタナベ ユキエ 渡邊 幸慧	26	愛知学院大学短期大学部 歯科衛生学科 助教	歯肉局所微小循環から健康増進を支援する試み -正常な歯肉血流指標の解明-	稻垣 幸司

B：歯科衛生教育学部門 (支給件数：2件 応募件数：5件 助成金額：1件 20万円)

氏名	年齢	所属	研究テーマ	推薦者
オガタ ユウキ 尾形 祐己	38	京都光華女子大学短期大学部歯科衛生学科 助教	歯科衛生士養成機関における「末梢静脈路確保・投薬・採血」に関する教育手法の開発について	井上 富雄
マスダ マリ 増田 麻里	29	愛知学院大学短期大学部 歯科衛生学科 助教	歯科衛生士をめざす学生の口腔清掃習慣への 歯間ブラシサイズチェックー介入効果に関する研究	稻垣 幸司

5) フォローアップ助成：若手研究者を継続的に支援することによる口腔衛生の進展を期し、上記の1) 研究者助成、2) 海外留学研究者助成、4) 歯科衛生学及び歯科衛生教育学研究者助成を受けたことがある研究者に研究費の補助として3年間助成する（2024年度が第1回、3年毎の実施）。

(支給件数：5件 応募件数：59件 助成金額：初年度1件40万円、総額100万円)

氏名	年齢	所属	研究テーマ
イワサキ マサノリ 岩崎 正則	42	北海道大学大学院 歯学研究院口腔健康科学分野 予防歯科学教室 教授	高齢期の歯周病および口腔機能がウェルビーイングに与える影響 の解明：多施設大規模データベースを用いた検討
チバ ユウタ 千葉 雄太	35	東北大学大学院歯学研究科 小児発達歯科学分野 助教	シングルセル解析を基盤とした歯の先天異常発生メカニズムの解明
ザイツ タカシ 財津 崇	44	東京科学大学大学院 歯科公衆衛生学分野 学内講師	次世代XAI技術による口腔リスク診断革命：舌と歯肉画像解析で 見える未来の口臭・歯周病・口腔乾燥管理
イケダ エリ 池田 恵莉	35	大阪大学大学院歯学研究科 微生物学講座 助教	口腔における免疫細胞クラスターの応答機構
カゲヤマ シンヤ 影山 伸哉	35	九州大学大学院歯学研究院 口腔予防医学分野 准教授	乳幼児期の口腔マイクロバイオーム形成における制御因子の探索

6) 学会奨励助成：一般財団法人日本小児歯科学会及び一般財団法人日本口腔衛生学会の運営の一助として助成する。

・一般財団法人日本小児歯科学会及び一般財団法人日本口腔衛生学会に各10万円を助成

2. 研究報告書の発行に関する事項

2024年度の研究助成支給者の研究報告書を作成し関係者に配布（2025年8月発行予定）。

3. 会議に関する事項

1) 理事会

① 第42回理事会開催

日 時：2024年6月7日（金）

議 題：

第1号議案 「2023年度事業報告及び決算報告の承認」の件

第2号議案 「第15回評議員会開催」の件

報告事項：

1. 「代表理事、常務理事の職務執行状況」報告

2. 「2024年度研究助成の応募状況」報告

② 第43回理事会（書面決議）開催

日 時：2024年8月13日（水）

議 題：

第1号議案 「選考委員会にて選定された研究助成者」の承認の件

③ 第44回理事会（書面決議）開催

日 時：2024年10月17日（火）

議 題：

第1号議案 「第1回フォローアップ助成選考委員会にて選定された研究助成者」
の承認の件

④ 第 45 回理事会開催

日 時：2025 年 2 月 7 日（金）

議 題：

第 1 号議案 「2025 年度事業計画及び事業予算」の承認の件

報告事項：

1. 「代表理事、常務理事の職務執行状況」報告
2. 「2025 年度富徳会研究助成募集について」報告
3. 「フォローアップ助成の選考結果」報告

2) 評議員会

第 15 回評議員会開催

日 時：2024 年 6 月 25 日（火）

議 題：

第 1 号議案 「2023 年度事業報告及び決算報告」の承認の件

第 2 号議案 「任期満了に伴う評議員選任」の件

報告事項：

1. 「2024 年度事業計画及び事業予算」報告
2. 「2024 年度研究助成の応募状況について」報告
3. 「フォローアップ助成について」報告

3) 選考委員会

2024 年度選考委員会開催

日 時：2024 年 7 月 29 日（月）

出席した選考委員が口腔衛生学部門、小児歯科学部門及び歯科衛生学・歯科衛生教育学部門に分かれ、事前に各選考委員が申請書類を基に採点した採点表を参考とし、部門ごとの順位付けを行った。その後、選考委員全員で議論し、慎重かつ公平に応募者の中から研究助成候補者を選定した。各研究助成金の支給者は前述の事業報告書に記載の通りである。

第 1 回フォローアップ助成選考委員会開催

日 時：2024 年 10 月 3 日（月）

選考に先立ち、第 1 回フォローアップ助成の選考方法と助成件数の確認を行った後、事前に実施した一次評価（書面審査）の結果に基づき、選考委員全員で議論し、慎重かつ公平に応募者の中から研究助成候補者を選定した。各研究助成金の支給者は前述の事業報告書に記載の通りである。

4) 第 1 回フォローアップ助成贈呈式・交流会開催

日 時：2024 年 12 月 17 日（火）

第 1 回フォローアップ助成助成金受領者と来賓、選考委員、財団役員および 2024 年度研究助成者合わせて約 80 名が出席し、第 1 回フォローアップ助成助成金贈呈式を開催しました。贈呈式では、理事長挨拶、財団の理事による基調講演、第 1 回フォローアップ助成選考委員長による選考経過説明の後、助成金受領者それぞれから、謝辞とともに研究内容が披露されて式は終了しました。贈呈式に続いて、交流会が開催され、参加者の情報交換の場としてお互いの交流を深めていただきました。